



地域貢献に関する覚書



平成20年4月30日

地 域 貢 献 に 関 す る 覚 書

鹿児島市長 森 博幸(以下「甲」という。)と 株式会社山形屋 代表取締役 岩元 修士(以下「乙」という。)は、乙が大規模小売店舗において、事業活動を行うにあたり、乙が取り組む地域貢献策について、以下のとおり覚書を交換する。

(目的)

第1条 この覚書は、平成19年8月31日に 甲、乙間で締結した「地域貢献協定」に基づき、乙が取り組む地域貢献策の具体的な内容を明示することを目的とする。

(取り組み内容等)

第2条 乙が取り組む地域貢献策の具体的な内容等は別表のとおりとする。

(実績報告書の提出等)

第3条 乙は、別表に掲げた地域貢献策について、甲の求めるところにより実績報告書を提出するものとする。

(協議)

第4条 この覚書の履行にあたり疑義を生じた事項 又はこの覚書に定めのない事項については、法令及び社会の慣行の従い、甲と乙で誠意を持って協議して定めるものとする。

以上、本覚書交換の証として、本書2通を作成し、甲乙記名押印して 各1通を保有するものとする。

平成20年4月30日

甲 鹿児島市山下町11番 1号

鹿児島市長 森 博幸



乙 鹿児島市金生町 3番 1号

株式会社 山形屋

代表取締役社長 岩元 修士



(別 表)

協定項目	細 目	具体的な取り組み内容・既に実施済みの取り組みなど	実施時期(頻度)等
1 まちづくりへの協力	(1) 本市が進める各種まちづくりの取組みへの協力	①甲乙間の協議により、可能な限り、甲が進めるまちづくりへの協力を積極的に行う。 ②毎月クリーン作戦を定め、店舗周辺の清掃作業を実施する。 ③市、商工会議所等様々な実施主体が行う中心市街地活性化、地域振興のための取り組みに、積極的に協力する。 ④地域住民等の協議の場や、事務局を設置するなど地域のニーズ把握に努め、地域づくりに活かす。	①: 隨時 ②: 毎月1回 ③: 隨時 ④: 隨時、近隣町内会の事務局を設置済み
	(2) 地域における街並みづくりなど景観形成に関する協力	①地域との協議により、可能な限り積極的に対応。 ②景観を阻害しないよう店舗の色彩、外観等に配慮する。 ③地域が進める良好な景観形成、街並みづくり等に配慮する。 ④自治体が推進する交通安全や交通渋滞などの対策に協力する。	①: 隨時 ②: 適宜実施 ③: 適宜実施 ④: 適宜実施
	(3) 市政情報等の提供への協力	①市政情報等の提供へ可能な限り協力をを行う。	①: 適宜実施
2 地域との連携	(1) 町内会等が主催する祭りなどの各種活動への参加及び協力	・「We Love 天文館推進協議会」をはじめとして、地域一体となって、積極的な活動を推進する。 ①「We Love 天文館推進協議会」での役員会参画と、各種イベントへの積極的な参加を実施している。今後もさらに共同強化実施。 ②近隣町内会での積極的な役割協力。 ・中町町内会事務局設置(事務局長)・金生町町内会及び商店街総会議長	・毎年開催時 ①毎月部会 イベント随時 ②毎月2~3回
	(2) 市内及び県内業者の出店促進	①可能な限り、県内業者からの積極的な取引拡大を図る。	①: 隨時
	(3) 地域福祉活動への参加及び協力	①地域各団体との協議により、可能な限り積極的に参加・協力する。	①: 適宜実施
3 地元産品の販売促進への協力	(1) 地産地消の取組みへの協力	①自社各店を通じて積極的なPRや、催事等での「地産地消」に向けた取り組みを積極的に行う。	①: 隨時
	(2) 地元産品の積極的な販売	①地元産品コーナーである「ふるさとコーナー」「故郷市場」「酒蔵」「さつま工芸館」などで、積極的な販売促進を行う。 ②県内の生産者、市町村、JA、団体等とタイアップによる催事の展開 ③産直ギフトとしての積極的な取り組み。 ④農水畜産品全てにわたり、メーカー・産地とのタイアップによる積極的な販売の促進。	①: 毎日 ②: 隨時 ③: 特に中元、歳暮 ④: 隨時
4 地域雇用の確保	(1) 地元からの優先的な雇用	①従業員の採用にあたっては、地域から優先的に雇用するよう努めるとともに、地域における雇用安定にできる限り配慮する。	①: 毎年実施
	(2) 子育て世代の雇用や仕事と家庭を両立しやすい環境づくり	①少子化対策として育児休暇制度のほか、育児短縮勤務制度や保育施設の設置等、仕事と家庭の両立支援の環境整備をし、促進をさらに図っている。	①: 既に実施済み

協定項目	細目	具体的な取り組み内容・既に実施済みの取り組みなど	実施時期（頻度）等
4 の地 確域 保雇 用	(3) 障害者、高齢者の積極的な雇用	①高齢者雇用促進として、社員としての65歳までの継続と、更にそれ以降もフリースタッフとして、週3日勤務できる制度を導入し、高齢者の活用を図っている。 ②障害者の雇用促進等に関する法律を遵守するよう配慮する。	①：既に実施済み ②：随時
5 防 犯 ・ 防 災 対 策	(1) 防犯・青少年非行防止対策の推進	①店舗内における防犯や青少年非行防止の観点から、実効性のある万引き防止等犯罪防止対策に努める。 ②営業時間外においても、大店立地法の指針等に基づき、駐車場の出入口の施錠及び適切な照明の設置、警備員の巡回など犯罪や青少年の非行防止策を講じるよう努める。	①：既に実施済み ②：既に実施済み
	(2) 地域防災への協力	①災害時において自治体と連携し、緊急時の物資提供等について必要な協力をを行う。 ②防災啓発活動への協力と、災害時においてボランティア活動を行う団体等に対して、支援・協力する。	①：随時 ②：随時
6 環 境 対 策 ・ 環 境 美 化 の 推 進	(1) 環境対策	①2002年（平成14年）ISO14001認証の取得と、環境マネジメントによる循環型社会形成への取り組み。 ②日本百貨店協会の「百貨店の環境保全に関する自主行動計画」や自社の環境方針に沿って、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進、スマートラッピング（適宜適切な包装）の推進、CO ₂ 削減など地球温暖化対策の推進、省エネルギー対応機器の導入など、省エネルギー対策の推進 <＊リデュース（減らす・発生抑制）、リユース（再使用）、リサイクル（再資源化）>	①：既に実施済み ②：適宜実施
	(2) 環境美化	①地域と連携及び自社自ら定期的に店舗周辺の清掃美化活動を実施する。	①：毎月実施
7 交 通 対 策	(1) 駐車場	①近隣公園地下駐車場事業（第3セクター）への出資参画。 ②契約駐車場の利用拡大による、公道進入緩和への推進。	①：既に実施済み ②：既に実施済み
8 そ の 他	(1) ユニバーサルデザインの導入	①店舗増床時の計画推進。	①：検討を推進
	(2) その他	①地元大学、高校、専門学校等からのインターンシップの受け入れに可能な限り協力する。 ②障害者施設等の作品の展示会や商品販売に可能な限り協力する。	①：適宜実施 ②：適宜実施